

第8号事業

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-1-(1)	
事業名	新宿歴史博物館の運営 (1)施設の管理運営			担当課	学芸課
				変更内容	—
目 的	新宿区の歴史・文化の継承及び普及・啓発を通じて、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	3,180	5,092	△ 1,912	部	経常増減の部
区指定管理料	91,549	91,325	224	大科目	事業費
経常収益計	94,729	96,417	△ 1,688	種別	指定管理事業
事業費	75,106	73,825	1,281	(単位:千円)	
人件費	19,623	22,592	△ 2,969		
経常費用計	94,729	96,417	△ 1,688		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 開館日数 254日(予定)
- (2) 開館時間 9時30分～17時30分(入館17時まで)
- (3) 休館日
第2・4月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始、教育委員会が必要と認める臨時休館日、指定管理者が必要と認める場合で、教育委員会の了承を得た臨時の休館日※大規模修繕(展示室吊天井耐震工事)のため、12月上旬～3月下旬まで臨時休館の見込み。
- (4) 各施設別計画値 (単位:人)

常設展示室	企画展示室	閲覧室	講堂	その他	合計
11,600	14,138	1,254	11,622	6,386	45,000
- (5) クールシェアを目的とした「れきはく自習室」を平成26年度に引き続き実施。7～8月の期間中2週間程度施設を開放し、地域全体での節電と利用者の増加を図る。
- (6) 今年度、収蔵庫内、及び資料の整理を重点的に行う。

2 成果指標

入館者数/45,000人(平成25年度実績:57,082人)※大規模修繕による休館を予定しているための減

3 実施上の課題

- (1) 様々な手法での情報発信機能を強化し、さらなる利用者数の増加に努める
- (2) 収蔵庫の収容力が限界にきており、資料の受入れに影響が出ているため、新たな収蔵場所の確保が必要となっている。
- (3) 開館から25年以上経過した常設展示室のリニューアル等の改装を検討する。

4 顧客満足度の向上方策

「クールシェア」を実施。7～8月の期間中2週間程度施設を開放し、地域全体での節電と利用者の増加を図る。

5 実績

年度	入館者数(人)	有料入館者数(人)	観覧料収入(円)	講堂利用料収入(円)
平成25年度	57,082	12,989	3,521,000	732,000
平成24年度	48,381	11,668	2,935,250	810,000
平成23年度	44,948	11,677	2,892,300	930,000

6 対前年度予算増減説明

空調自動制御設備保守委託料見直しによる減

根拠法令	博物館法・新宿区立新宿歴史博物館条例	事業開始	平成18年度
------	--------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-1-(2)	
事業名	新宿歴史博物館の運営 (2)指定管理事業			担当課	学芸課
				変更内容	—
目 的	新宿歴史博物館の管理運営を通じて施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを推進する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	2,965	4,030	△ 1,065	部	経常増減の部
区指定管理料	△ 1,001	△ 1,512	511	大科目	事業費
経常収益計	1,964	2,518	△ 554	種別	指定管理事業
事業費	1,964	2,518	△ 554	(単位:千円)	
人件費	0	0	0		
経常費用計	1,964	2,518	△ 554		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 博物館友の会…各種講座等の事業時に積極的なPRを行い、会員登録者を増やすとともに、友の会限定事業(バスツアー等)を実施する。会報の発行 年6回。
- (2) 博物館ミュージアムショップ…HP等での刊行物やグッズの案内をさらに充実させ、販売を促進する。
- (3) 中庭活用事業…中庭を有効活用するため、地域の活動団体と協働でお茶会を開催する。
- (4) ガーデニングクラブ…年間を通して、ボランティアによる植込や手入れ作業を実施する。
- (5) れきはくギャラリー・常設展特設コーナー展示替え…特設コーナー展示替えを、年4回実施。れきはくギャラリーは、特別展等に関連した展示を行う。
- (6) ミュージアムツアー…企画展示室開室中の土曜日13:00から担当学芸員によるギャラリートークを実施。
- (7) レガスまつりの実施

2 成果指標

友の会会員数/平成26年度比105%(平成25年度:会員数481人)

3 実施上の課題

- (1) 施設のPRとあわせて実施する事業の周知を図ることにより来館者及び参加者等の増加を推進する。
- (2) 施設を有効活用し、特性を生かした事業を実施し、区民に身近で親しまれる施設として一層のイメージアップを図る。

4 顧客満足度の向上方策

財団広報紙やホームページ等の広報媒体を活用し、事業内容を紹介するとともに、新たな参加者の獲得を図る。

5 実績

(実施日、実施内容、参加者数等を簡潔に)

年度	友の会会員数(人)	ミュージアムショップ売上(円)	その他
平成25年度	481	4,069,943	れきはくギャラリー、ミュージアムツアー、ガーデニングクラブ、中庭活用事業の実施
平成24年度	469	3,577,558	れきはくギャラリー、ミュージアムツアー、ガーデニングクラブ、中庭活用事業の実施
平成23年度	425	3,559,549	れきはくギャラリー、ミュージアムツアー、ガーデニングクラブ、中庭活用事業の実施

6 対前年度予算増減説明

友の会リーフレット作成減による印刷製本費の減

根拠法令	博物館法、新宿区立新宿歴史博物館条例	事業開始	平成18年度
------	--------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業	事業・枝事業番号	8-2
事業名	林芙美子記念館の管理運営	担当課	学芸課
		変更内容	—
目 的	林芙美子の業績の顕彰と歴史的建造物の保存を通して、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。また、施設の適切な管理・運営を行うこととともに、施設を活用した事業を実施し魅力づくりを推進する。		
区分	予算額	前年度予算額	比較増減
事業収益	1,417	1,488	△ 71
自主財源	638	654	△ 16
区指定管理料	14,702	14,749	△ 47
経常収益計	16,757	16,891	△ 134
事業費	9,733	9,928	△ 195
人件費	7,024	6,963	61
経常費用計	16,757	16,891	△ 134
(単位:千円)			

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 開館日数:307日(予定)
- (2) 開館時間:10時~16時30分(入館16時まで)
- (3) 休館日:月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始、教育委員会が必要と認める臨時の休館日
指定管理者が必要と認める場合で、教育委員会の承認を得た臨時の休館日
- (4) 建物内部公開:年6日実施
6月(林芙美子忌日6月28日含む)、11月、3月(記念館開館日3月22日を含む) ※各月2日実施
- (5) 休館日開放:写生や写真撮影ができる日として開放する。
- (6) 展示替え:年4回実施
- (7) ガーデニングクラブ:植替え、手入れ作業

2 成果指標

入館者数/12,000人(平成25年度実績:10,119人)

3 実施上の課題

- (1) 様々な手法での情報発信機能を強化し、さらなる利用者数の増加に努める。
- (2) 落合地区文化施設等と連携した事業の充実を図る。

4 顧客満足度の向上方策

平成26年度に引き続き休館日を活用し、写生や写真撮影ができる日を設ける。

5 実績

年度	入館者数(人)	有料入館者数(人)	観覧料収入(円)	事業参加者数(人)	その他
平成25年度	10,119	8,102	1,104,370	587	アトリエ・石蔵ギャラリー展示替え、林芙美子展と連動した事業実施
平成24年度	11,354	9,672	1,239,770	545	アトリエ・石蔵ギャラリー展示替え、スタンプラリー実施
平成23年度	11,086	9,985	1,291,670	650	アトリエ・石蔵ギャラリー展示替え

6 対前年度予算増減説明

委託料見直しによる委託費の減

根拠法令	博物館法、新宿区立林芙美子記念館条例	事業開始	平成18年度
------	--------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-3	
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営			担 当 課	学芸課
				変更内容	—
目 的	アトリエの保存・公開を通じて佐伯祐三の業績を広く発信し、区民等の教養の向上及び文化の発展に寄与する。また、施設の適切な管理・運営を行うこととともに、施設を活用した事業を実施し魅力づくりを推進する。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区指定管理料	9,164	8,580	584	大科目	事業費
経常収益計	9,164	8,580	584	種別	指定管理事業
事業費	3,967	3,422	545	(単位:千円)	
人件費	5,197	5,158	39		
経常費用計	9,164	8,580	584		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 開館日数 307日(予定)
- (2) 開館時間 5月～9月:10時～16時30分
10月～4月:10時～16時
- (3) 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- (4) 観覧料 無料
- (5) ミニギャラリー展示替え 年4回実施

2 成果指標

入館者数/6,000人(平成25年度実績:5,747人)

3 実施上の課題

- (1) 積極的な周知活動を行うことで、施設としての知名度の向上、来館者の確保を図る。
- (2) 林芙美子記念館、中村彝アトリエ記念館、落合文化ネットと連携を図る。
- (3) 魅力ある展示を行う。

4 顧客満足度の向上方策

中村彝アトリエ記念館と連動しつつ、落合の文化拠点としての機能強化を図る。

5 実績

年度	入館者数(人)	ミニギャラリー展示替え内容
平成25年度	5,747	4月13日～10月2日:中村彝アトリエ記念館 内部のご案内 10月3日～1月7日:新収蔵作品「鯖」「りんご」パネル展示 1月8日～4月8日:新収蔵作品「佐伯米子の絵画」パネル展示
平成24年度	5,369	4月:思い出と未来への想い～落合の小学校に遺された芸術作品とゆかりの画家 5-8月:佐伯祐三と里見勝蔵 8-11月:佐伯米子と戦時下の女性画家たち 12月:「水彩とコラージュ」受講者による作品展示 1-3月:特別展開連展示「中村彝アトリエ記念館整備・ワークショップ」報告
平成23年度	5,546	4-5月:新宿中村屋ゆかりの落合の文化人たち 6-7月:堀潔が描いた落合風景 所蔵資料展「堀潔が描いた新宿風景」関連展示 7-9月:人間・佐伯祐三PART1家族 9-12月:人間・佐伯祐三PART2友人 1-2月:平塚運①と落合の版画家関連パネル展示 落合の版画家 2-3月:思い出と未来への想い～落合の小学校に遺された芸術作品とゆかりの画家

6 対前年度予算増減説明

維持管理用品、修繕用材料等の購入による消耗品費の増

根拠法令	新宿区立佐伯祐三アトリエ記念館条例	事業開始	平成22年度
------	-------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-4	
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営			担 当 課	学芸課
				変更内容	-
目 的	アトリエの保存・公開を通じて中村彝の業績を広く発信し、区民等の教養の向上及び文化の発展に寄与する。また、施設の適切な管理・運営を行うこととともに、施設を活用した事業を実施し魅力づくりを推進する。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会 計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区指定管理料	10,977	10,665	312	大科目	事業費
経常収益計	10,977	10,665	312	種別	指定管理事業
事業費	5,829	5,557	272	(単位:千円)	
人件費	5,148	5,108	40		
経常費用計	10,977	10,665	312		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 開館日数 307日(予定)
- (2) 開館時間 10時～16時30分(入館16時まで)
- (3) 休館日 月曜日(休日の場合はその翌日)、年末年始
- (4) 観覧料 無料
- (5) 展示替え 年4回

2 成果指標

入館者数/6,000人(平成25年度実績:7,504人)

3 実施上の課題

- (1) 積極的な周知活動を行うことで、施設としての知名度の向上、入館者の確保を図る。
- (2) 林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館、落合文化ネットと連携を図る。
- (3) 魅力ある展示を行う。

4 顧客満足度の向上方策

佐伯祐三アトリエ記念館と連動しつつ、落合の文化拠点としての機能強化を図る。

5 実績

・平成25年度

- (1) 入館者数 7,504人(開館日数307日)
- (2) 1月22日～26日 中井商工会主催によるクイズスタンプラリー「ムカシ・ナカイ・ミライ」に協力
- (3) 特別展「中村彝展ー下落合の画室ー」を開催(於:新宿歴史博物館)
4月1日～5月12日(40日間) 観覧者3,152人 観覧料収入492,000円 図録有償頒布
【関連事業】ギャラリートーク 6回 参加者66人
※全体会期は平成24年3月17日～5月12日(54日間)

・平成24年度

入館者数 1,398人(開館日数13日) ※開館日:平成25年3月17日

6 対前年度予算増減説明

段差解消機保守費用計上による委託費の増

根拠法令	新宿区中村彝アトリエ記念館条例	事業開始	平成24年度
------	-----------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-5-(1)
事業名	新宿文化センターの管理運営 (1)施設の管理運営			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	新宿区から選任された指定管理者として、新宿区立新宿文化センターの効率的な運営および利用者サービスの向上を図り、在住者のみならず在勤者・在学者など多様な人々がさまざまな文化活動、学習機会を通じて交流を図ることができる施策を展開する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	203,435	216,741	△ 13,306	部	経常増減の部
自主財源	0	18,723	△ 18,723	大科目	事業費
区指定管理料	158,344	157,585	759	種別	指定管理事業
経常収益計	361,779	393,049	△ 31,270	(単位:千円)	
事業費	305,409	337,080	△ 31,671		
人件費	56,370	55,969	401		
経常費用計	361,779	393,049	△ 31,270		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 利用者のニーズに応じて、年末年始休館期間中の臨時開館を実施する。
- (2) 利用者の利便性向上を目的とした施設整備・サービス拡充を進め、利用層の新規開拓を行う。
- (3) 先進館の視察を積極的に行い、施設に関するサービスの充実度を拡充させる。

2 成果指標

全施設の平均稼働率/80.0%内、大ホールの平均稼働率76.0%
(平成25年度実績:全施設の平均稼働率71.6% 大ホールの平均稼働率74.5%)

3 実施上の課題

- (1) 文化芸術振興基本条例及び文化芸術懇談会「新宿文化センターに関わる提言」を実現する。
- (2) 多様な区民ニーズを把握し、利用層の拡大を図る。また、利用者のニーズに応じて柔軟に対応する。
- (3) 指定管理者評価委員会による事業評価を向上させる。 ※26年度の評価:4段階評価中「3」

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 利用者のニーズに応じて、附帯設備等の館内インフラを整備する。
- (2) 地域に親しまれ、日常的に足を向けたいくなる、魅力的な文化センターづくりのための1階・2階フロアのグランドデザインを提案する。

5 実績

	平均利用率(%)	平均稼働率(%)	大ホール稼働率(%)	入場者数合計(人)
平成25年度	90.40%	71.60%	74.50%	440,687人
平成24年度	89.50%	69.70%	74.70%	405,333人

6 対前年度予算増減説明

- (1) 委託内容の精査による委託費の減
- (2) 料金単価の増加による光熱水費(電気・ガス・水道)の増
- (3) 大ホールピアノ購入が完了したことによる固定資産取得費の減

根拠法令	新宿区立新宿文化センター条例及び同条例施行規則	事業開始	平成18年度
------	-------------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-5-(2)	
事業名	新宿文化センターの運営 (2)指定管理事業			担当課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	より多くの区民や団体に多様な文化芸術の鑑賞機会や活動への参加と協働の場を提供するとともに、「文化芸術創造のまち 新宿」のメッセージにふさわしい活動を展開し発信していく。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	19,640	17,736	1,904	部	経常増減の部
自主財源	10,169	15,697	△ 5,528	大科目	事業費
区指定管理料	4,995	9,783	△ 4,788	種別	指定管理事業
経常収益計	34,804	43,216	△ 8,412	(単位:千円)	
事業費	26,517	33,433	△ 6,916		
人件費	8,287	9,783	△ 1,496		
経常費用計	34,804	43,216	△ 8,412		

事業の計画

1 実施内容(予定)

公演名	公演予定日	会場
レガスマつり～財団成立5周年記念事業～	4月4日	全館
新宿 春の楽しいジャズまつり	5月9日	全館
沖縄音楽フェスティバル	7月25日	大ホール
新宿ユースプラスフェスティバル	10月3日	大ホール
新宿文化寄席	10月26日	大ホール
国際都市新宿・踊りの祭典	11月7日	全館
子どもの音楽会	12月13日	大ホール
新春名作狂言の会	1月30日	大ホール
ランチタイムコンサート	年7回	大ホール
パイプオルガン活用事業	年3回	大ホール
落語 in 和室	毎月第3金曜	和会議室
障がいがある子どものためのコンサート	12月19日	小ホール

2 成果指標

参加者数/14,000人(平成25年度実績:17,287人)

3 実施上の課題

- (1) 新宿区文化芸術振興基本条例及び「新宿文化芸術の振興に関する懇談会」報告書の新宿文化センターのあり方に関わる提言をもとに事業を実施する。
- (2) 地域連携、地域団体との協働、発表の場の提供、地域文化受容の底辺を拡大する事業を実施する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 来場者のアンケート調査を活用する。
- (2) 連携、協働ができる地域団体の発掘を積極的に行う。

5 実績 平成25年度

公演名	公演日	会場	入場者数
レガスマつり 早稲田大学交響楽団演奏会	4月6日	大ホール	359
レガスマつり 11代目文治の賑やか落語会	4月6日	小ホール	117
新宿 春の楽しいジャズまつり	5月11日	全館	1,637
沖縄音楽フェスティバル	7月27日	大ホール	1,087
新宿文化寄席	10月16日	大ホール	1,471
国際都市新宿・踊りの祭典2013	10月26日	全館	3,182
青少年プラスフェスティバル	11月2日	大ホール	1,184
子どもの音楽会	12月8日	小ホール	1,840
障がいがある子どものためのコンサート	12月14日	展示室	75
新春名作狂言の会	1月31日	大ホール	1,662
山瀬理桜ハルダンゲルヴァイオリンコンサート	3月15日	小ホール	156
ランチタイムコンサート	年5回	大ホール	1,503
パイプオルガン活用事業(講座・コンサート)	年3回	大ホール	634
落語 in 和室	年12回	和会議室	273

6 対前年度予算増減説明

内容精査による消耗品費、印刷製本費、使用料及び賃借料、委託料等の減

根拠法令	新宿区立新宿文化センター条例・新宿文化芸術振興基本条例	事業開始	平成18年度
------	-----------------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-6-(1)
事業名	プラネタリウムの運営(1)管理			担 当 課	スポーツ課
				変更内容	—
目 的	プラネタリウム施設を利用し、区民に対して天体や星々に関する知識と学習の場を提供する。また、平日に行う区内小・中学生を主な対象とした学習投影のない日には団体観覧を受付け、土・日・祝日に行う一般投影と共に、広く学習機会を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区受託料	2,152	2,154	△ 2	大科目	事業費
経常収益計	2,152	2,154	△ 2	種別	受託事業
事業費	1,029	1,033	△ 4	(単位:千円)	
人件費	1,123	1,121	2		
経常費用計	2,152	2,154	△ 2		

事業の計画

1 実施内容(予定)

一般投影

- ① 時期: 毎月原則3日・その他学校休業時期(おもに夏季・冬季)・都民の日
- ② 回数: 年間55日(1日3回投影の計165回)
- ③ 料金: 高校生以上300円 中学生以下無料
- ④ 内容: 季節ごとのプログラムによる一般投影
- ⑤ その他上記の時期以外で、学習投影のない平日には団体観覧を受付

2 成果指標

利用者数/4,500人(平成25年度実績:5,423人)

3 実施上の課題

- (1) 一般投影利用者増加のためのPR方法の工夫と周知強化。
- (2) 新規「子ども園」の受け入れなど、観覧希望団体との円滑なスケジュール調整。

4 顧客満足度の向上方策

課題解決および顧客満足に向けたプラネタリウムの運営について、委託元である新宿区教育委員会と対応を協議する。

5 実績

平成25年度

- ① 一般投影入場者数 164回 5,423人(25年4月～26年3月) うち団体利用・免除1,185人
- ② 学習投影利用者数 128回 6,863人(25年4月～26年3月)

平成24年度

- ① 一般投影入場者数 165回 4,420人(24年4月～25年3月) うち団体利用・免除935人
- ② 学習投影利用者数 135回 6,835人(24年4月～25年3月)

6 対前年度予算増減説明

交換用電球等の購入実績に伴う消耗品費の増
実績精査による印刷製本費の減

根拠法令	新宿区立教育センター条例及び同条例施行規則	事業開始	平成18年度
------	-----------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-6-(2)
事業名	プラネタリウムの運営 (2)活用			担 当 課	スポーツ課
				変更内容	—
目 的	プラネタリウムを「芸術や文化に親しむ場」「大都会新宿の癒しの場」「新たな生涯学習活動の場」として活用するため、星空コンサート等のプログラムを実施する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	1,118	1,106	12	部	経常増減の部
自主財源	△ 48	14	△ 62	大科目	事業費
区補助金	1,583	1,569	14	種別	自主事業
経常収益計	2,653	2,689	△ 36	(単位:千円)	
事業費	1,070	1,120	△ 50		
人件費	1,583	1,569	14		
経常費用計	2,653	2,689	△ 36		

事業の計画

1 実施内容(予定)

プラネタリウムにおいて、一般投影とは異なった新たな形態のプラネタリウム活用事業として、以下の事業を実施する。

- (1) 星空コンサート・イベント プラネタリウム機器を活用したプログラム 年6回実施予定 定員140人
参加費例:一般(中学生以上)1人 1,500円(内容により設定)
- (2) 特別企画 関係団体等と連携し、講座等のプログラムを実施予定
定員140人 年4回 参加費:一般(中学生以上)1人500円
- (3) 特別企画(未就学児向け) 区民団体との連携により、絵本読み聞かせ会などを実施予定
定員140人 年2回 参加費:無料
- (4) プラネタリウムボランティアの活動
 - ①各プログラム実施における運営補助(投影機器の操作・MC・シナリオ作り・受付補助等)
 - ②機器操作や星空解説についての学習会、ボランティア企画の実施等

2 成果指標

延べ参加者数/1,000人 ※ボランティアの活動も含む(平成25年度実績:1,258人)

3 実施上の課題

- (1)ボランティア等の区民参画による事業運営に向け、研修や実際の体験機会を増やす。
- (2)関連他部署・団体に出演団体紹介やプログラム企画への参画や協力を依頼し、内容の充実を図る。
- (3)生涯学習・地域人材交流ネットワーク制度と連携し、登録者・登録団体の活用を図る。
- (4)安定的な事業運営のため、実施方法(年間での運営委託等)を見直す。

4 顧客満足度の向上方策

アンケートによりコンサートや企画内容に関する来場者のニーズを把握し反映させた事業を企画する。

5 実績

プログラム	平成25年度			平成24年度		
	回数	延参加	登録	回数	延参加	登録
星空コンサート	8	771		11	993	
星空おはなし会	3	326		3	381	
そのほかの企画	1	58		3	315	
合計	12	1,155		17	1,689	
ボランティア参加人数		103	38		83	31
総合計		1,258			1,772	

6 対前年度予算増減説明

実績精査による消耗品費等の減

根拠法令	社会教育法、文化芸術振興法、新宿区立教育センター条例	事業開始	平成18年度
------	----------------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-7-(1)	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (1)施設の管理運営			担 当 課	スポーツ課
				変更内容	—
目 的	生涯学習活動を実現させるため、新宿コズミックスポーツセンターの施設を提供する。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	84,980	91,376	△ 6,396	部	経常増減の部
自主財源	0	15,000	△ 15,000	大科目	事業費
区指定管理料	294,016	289,922	4,094	種別	指定管理事業
経常収益計	378,996	396,298	△ 17,302	(単位:千円)	
事業費	267,473	284,215	△ 16,742		
人件費	111,523	112,083	△ 560		
経常費用計	378,996	396,298	△ 17,302		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 開館日数 344日(予定)
- (2) 開館時間 9時～22時
- (3) 休館日 第2月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)、年末年始、特別保守点検日
- (4) 施設 大小体育室、大小会議室、プール、多目的室、弓道場、第一武道場、第二武道場、幼児体育室、多目的広場
- (5) スポーツ団体、文化系団体、生涯学習団体に施設を貸し出し、広く生涯学習活動を支援する。
また、新宿スポーツセンターの工事休館中(平成27年11月～平成28年3月予定)、当該施設で活動している新宿区体育協会加盟団体に、新宿コズミックスポーツセンターを活動場所として提供し、その活動を支援する。
- (6) 物理的劣化・機能的劣化対策として、計画修繕の実施
※早朝プール営業は指定管理事業(ポイントラリー)に移管

2 成果指標

- (1) 延べ利用者数/576,000人(平成25年度実績:576,163人)
- (2) 利用率/78.0%(平成25年度実績:81.6%)

3 実施上の課題

- (1) 利用率の低い施設の利用方法の見直しを行う。
- (2) 物理的劣化・機能的劣化対策として、計画的に修繕を実施する。
- (3) 文化系団体やダンス団体が利用し易くするために設備の充実を図る。

4 顧客満足度の向上方策

利用者アンケートを実施し、その結果を踏まえた施設利用方法、設備等の改善を行う。

5 実績

- (1) 平成25年度 延べ利用者数576,163人、利用率81.6%
- (2) 平成24年度→25年度比較

①延べ利用者数

24年度	25年度	差(25-24)	前年度比	25年度成果指標	同比
576,416	576,163	△253	99.96%	574,000	100.38%

②利用率

24年度	25年度	前年度比	25年度成果指標	同比
81.4%	81.6%	+0.2ポイント	77.2%	+4.4ポイント

6 対前年度予算増減説明

- (1) 早朝プール営業を指定管理事業(ポイントラリー)に移管したことによる事業収入の減
- (2) 清掃・警備委託費見直しによる委託費の減
- (3) 経年劣化対応及び省エネ対策による修繕費の増
- (4) 大体育室LED照明化完了による修繕費(自主財源)の減

根拠法令	新宿コズミックスポーツセンター条例、同施行規則	事業開始	平成18年度
------	-------------------------	------	--------